

2023年度進学予定者対象日本学生支援機構奨学金申込み日程と奨学金の概要について

こちらは、生徒向け説明会に使用したプリントから、申込みスケジュールと奨学金の概要を抜粋したものです。奨学金の概要に部分に振られているページ番号は、説明会に参加した生徒の皆さんに渡した冊子のものでご了承ください。

※生徒対象説明会は4/26：1・2組、4/27：3・4組、4/28：5・6組対象で実施します。

<申込みスケジュールについて>

今年度の申込み機会は春に2回あります。(※注意2) 申込みスケジュールおよび各締め切りは次のとおりです。

	募集対象	スカラネット入力期間（最終日が入力期限です）	学校での入力日 下の「※注意」を読んでもください	マイナンバーの提出期限（支援機構に簡易書留で郵送）	マイナンバー以外の提出書類（学校に提出する期限）	候補者決定時期
1回目	給付奨学金 貸与奨学金	4/22（金） ～5/31（火）	5/26（木）15:45～	スカラネット入力後 一週間以内	6/1（水）16:30	10月下旬
2回目	給付奨学金 貸与奨学金	6/1（火） ～6/30（水）	6/24（金） 考査・壮行式終了後	スカラネット入力後 一週間以内	7/1（金）16:30	11月下旬

※注意：①スカラネットの入力は原則自宅でおこなってもらいますが、自宅入力ができない場合は学校で入力することができます。
※注意2：この機会の他に7月に第3回、10月に予備回（申込みは短期間）として申込み機会が設定されています。こちらは後日案内しますが、出来るだけ今の機会に申込みを行ってください。

<日本学生支援機構奨学金の概要>

○給付奨学金

- ・返済不要の奨学金 ・学力基準：評定平均値 3.5以上 p 3（2学年末まで）
- ・給付金額：給付奨学金案内 p 7 ・家計基準：給付奨学金案内 p 6
- ・貸与奨学金と併用可。利用する場合、貸与奨学金申込みの手続きも必要。
★給付奨学金を受ける場合、第一種奨学金の貸与額が給付奨学金案内 p 8 の表のとおり調整されます。
- よって、給付奨学金の給付額で足りない場合は、第二種奨学金の申込みを考えてみてください。給付奨学金には、所得により区分がありますので（p 7 参照）、その額で足りなさそうな場合も第二種の利用を考えるとよいと思います。また、万が一給付奨学金の対象にならなかった場合の保険として第一種奨学金も申し込んでおいたほうが無難かと思えます。申し込んだ奨学金の中で不要なものは、大学進学後にインターネットにより提出する「進学届」で辞退することができます。
- ・給付奨学金の対象者は、進学先の学校において授業料、入学金の減免も同時に受けることができます。別途、進学先での申込みが必要です。（給付奨学金案内 p 1）

※申込みを希望して、家計基準を満たしていても学力基準を満たさない場合、担当まで相談にきてください。

○貸与奨学金

- ・返済が必要な奨学金 ・種類：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金・入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
- ・学力基準（第一種）：評定平均値 3.5以上 p 7（併用貸与希望の場合もこの基準になります）※①
- ・貸与金額：貸与奨学金案内 p 4 ・家計基準：貸与奨学金案内 p 7
- ・「奨学金に関する事項の選択・変更について」 p 2 5 } 参考に
- ・「返還が難しいとき」・「延滞した場合」 p 1 5 } してください

※①住民税非課税世帯、生活保護受給世帯、児童養護施設入所者は学力基準を満たすものとされます。

☆奨学金について質問がありましたら、教務部_奨学金担当までお問い合わせください。

TEL 0176-23-4181：平日 8:00～16:00